ワーク投入から梱包・排出まで全自動の高速函折装置

高速全自動函折機
IPF-42

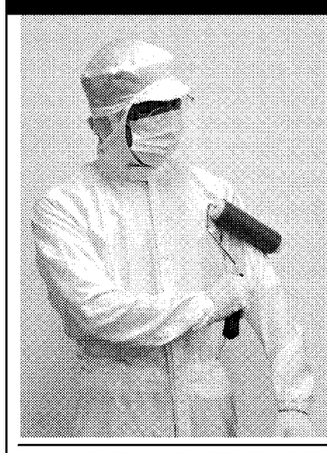
多品種・小ロットの生産に最適！
段取り替え時間を大幅に短縮！

全軸 サーボ化
全自動 セッティング
100 パターン
最速 段取替 3分
手折りの苦労から解放
人件費 節約

2012東京国際包装展 小番号間 東4ホール4-61 に是非お越し下さい
WEBSITE >>> http://isel.jp
ideas to innovate アイデアで未来を拓く

isel アイセル株式会社　本社 〒581-0068 大阪府八尾市跡部北の町1-2-16 TEL:072-991-0450

ドコデモトレースローラー
DCTR（特許申請中）



着用したクリーンウェアの体のラインに追従しやすく、特に毛髪除去等目に見える異物の確実な除去をする為に開発したローラーです。
市販のハンドルに合わせてご使用して頂けるように設計しました。
現在お使いのローラーと比較してみてください。

2012東京国際包装展
小間番号6－14

OSD 株式会社 オサダコーポレーション
〒251-0871　神奈川県藤沢市善行1－6－1
TEL:0466－47－7546　FAX:0466－47－7284

東京国際包装展 2日(火)—5日(金) 東京ビッグサイト

注目企業の製品・技術

〈順不同〉

京町産業車輌

京町産業車輌は作業者の負担を軽減する作業環境改善機器を多数出品する。「ロール反転リフト内径チャック式アシスト付」は、印刷や包装に使う紙やフィルムなどのロール材の内径をつかみ、反転させて機械に装着する装置。「e－Driveα」は軽量でコンパクトなけん引ドライブ。連結部にはサスペンション機能を搭載した新方式を採用し、最大けん引質量は750キログラム。「メビウスホイール」は安定した直進性を持ち、直角移動を可能にした車輪。材質はエンジニアリングプラスチックの「MCナイロン」とポリアセタール樹脂の2種類。耐荷重は100－300キログラム。

花塚製作所

花塚製作所は衛生面に優れたステンレス製の定量充填機とルーポンプを展示する。定量充填機の主な特徴は①連続充填・間欠充填とも安定した充填量②特殊機構のノズル装置によって抜群の液切れ③充填液の粘度に合わせたノズル装置を選定できる④特殊形状のロータリーにより、液体を変質させず、固形混合物を変形させない⑤充填量の変更は簡単で、少量多品種生産に柔軟対応—など。

一方、ステンレスルーツポンプは低粘度から高粘度までのあらゆる液体輸送に対応する。接続部・駆動部の完全分離型で洗浄性に優れている。

シュマルツ

真空機器を手がけるシュマルツの「エンドエフェクタ　VEE」は、搬送対象のワークに最適なハンドリングを容易に構築できるモジュール式ロボットハンド。高速搬送に対応すべく軽量化を目指し、基幹となるパーツはプラスチック製とした。食品業界での使用を考慮し、米食品医薬品局（FDA）対応のポリスルホン樹脂を採用している。吸着パッドの種類、個数、配置を自在に組み合わせることができ、パウチやフォイル、段ボールなどワークの材質やサイズに合ったさまざまなハンドの構築が可能。ロボットの接続部に取り付けるフランジもラインアップしている。

日新電子工業

日新電子工業は小型・高感度でコストパフォーマンスに優れた新型金属検出機「ND－840シリーズ」とX線異物検査装置「NX3シリーズ」の二つの最新鋭機を出展する。

中でもND－840シリーズはアルミ箔を除く多くの製品に対応し、ベスト感度の検出を実現。カラータッチパネルを標準搭載し、直感的なイメージで感度を設定でき操作性に優れる。また製品銘柄（周波数）選択により少量多品種ラインに威力を発揮する。一方、NX3シリーズは検査幅が190ミリ—700ミリメートルまで約100ミリメートル単位で6機種をラインアップしている。

アイセル

打抜き・切断装置メーカーのアイセルは、コストパフォーマンスに優れた高速全自動箱折装置「IPF－42」を出展する。多品種小ロットに対応するためサーボ駆動化を進め、製品ごとのデータ管理（100パターン）を可能にした。

またタッチパネルの簡単操作により品種替えの段取りをわずか3分に短縮。上箱・下箱の生産はもちろん、段取りの全自動化を実現した。多品種小ロット加工を可能にしたことで従来の人手作業を短時間で機械化し、人件費の削減とともに繰り返し動作による作業者の負担解消に貢献する。

アテックス

アテックスは電動アシストリフター「アシリ」と、電動けん引車「エレトラ」の2機種を出展する。

アシリはコンパクトな車体とハンドルから手を離せば車体が自動停止する安全・安心操作のアシスト機能を搭載。狭い現場でも使用できる優れた旋回性が高い評価を得ている。エレトラは全長約1・2メートルのコンパクトなボディーでありながら、最大400キログラムのけん引能力を備える。

四輪操舵（そうだ）（4WS）台車と組み合わせた利用方法が好評だ。両機種は先の国際物流総合展でも紹介している。

イシダ

イシダは「食の未来を創るグローバルパートナー」をテーマに、生産ラインの省人化や効率向上と〝食の安全・安心〟をサポートする新たなソリューションを提案する。商品搬送から計量・包装・検査工程まで一貫した生産効率化を可能にする機器や装置をそろえた。

中でも新製品の組み合わせ計量機「CCW－RV」は1分間に210回の高速計量を実現。タブレット端末による良好な操作性に加え、防水機能強化や環境性能を向上した。その他、縦型ピロー包装機やウェイトチェッカー、X線異物検出機など新鋭機の実演を行う。

ハナガタ

ハナガタは新しいエアブロー装置を発表する。同装置は包装の前工程で製品に付着したホコリなどの異物を空気の力で取り除き、同時に静電気も除去する。これまで人の手により非常に手間がかかっていた作業時間が約2分の1に短縮され、省人化につながる。自動包装機に接続すれば最適なタイミングで包装する製品を投入でき、包装機自体の性能を最大限に生かせる。

今回の展示会では同社包装機「HP－20SAV」に接続し、包装後の仕上がりの良さや包装工程の高効率化、コストダウンが実現できるシステムを提案する。

大洋精機

大洋精機は今年5月に法人設立30周年を迎えた。世界各地に小型帯束機を累計5万台販売するなど、各種梱包機器分野で独自の技術・開発力を発揮している。

今回の展示会では弁当や総菜容器の包装ライン向けに開発した自動帯束機「COM・WAS－AUTO」を出品する。コンベヤー上に製品を置けば、帯束後に搬出される全自動タイプ。また、段ボール結束用帯束機「WAS－900－100」は、幅900ミリメートルの大口径化を実現。毎分12回の帯束能力を持ち、大型段ボールシートを環境に配慮した100ミリメートル幅の紙素材テープで結束する。

アンリツ産機システム

アンリツ産機システムは、重量選別機「SSVシリーズオートチェッカ」に新型ヘッドの金属検出部を搭載した複合機を展示する。測定品が同時にコンベヤーに2個乗ってもエラーを抑えて測定できる特許技術を応用。高速かつ高精度な質量検査と高感度な金属検出が同時にできる。

X線異物検出機「KD7416DWZ」は、従来できなかった鶏骨の検出もデュアルエナジーセンサーと独自の画像処理技術により可能とした。重なりや凹凸の大きい商品でも異物検出できる。

また今回、金属検出機「duw－hシリーズ」は操作部を一新して発表予定だ。

オサダコーポレーション

オサダコーポレーションのクリーナーは、クリーンローラーシステム分野で多くの評価を得ている。顧客ラインに合わせ設計・製造しており、ハンディータイプから大型クリーナーまで幅広い要望に応える。高機能のオートトレースクリーナー「ATC」は蛇行やシワなどの影響なくクリーニングできる。また高速ラインや広幅ライン用のクリーナー「FC」は異物除去に活躍している。

今回、クリーンルームウエア用の「ドコデモトレースローラー（DCTR）」を発表する。着用したウエアの体のラインに追従しやすい。現在、使っているローラーとの比較も呼びかけている。

シンク・ラボラトリー

シンク・ラボラトリーは開発した環境配慮型次世代グラビア製版技術「PED」を初めて公開する。ダイヤモンド・ライク・カーボン（DLC）コーティング技術により、成膜したDLCそのものを版として使用でき、六価クロムメッキや銅メッキ、腐食工程を必要としないドライプロセス製版を実現。クリーンかつ高画質で浅版化によるインキ削減にも貢献できる。

会場ではPED版シリンダーと印刷サンプルのほか、階調再現性を高めたダブルトーン印刷サンプルや最新のドットコードのデモを予定。自動送り機構を搭載したペーパー研磨機も実機を展示予定。

近畿刃物工業

近畿刃物工業は、段ボール加工用刃物の専門メーカーとして半世紀以上の歴史を持つ。新鋭設備導入や新工場建設などハード面の強化に加え、独自の人材育成などソフト面を充実し高付加価値製品を生み出している。

展示会では製品展示とともに、製造過程や背景を「近畿刃物スタイル」としてアピールする。その一環としてブース中央に仁王像と七福神をモチーフにした看板を設置。笑顔で仕事をする同社社員を七福神に、後方で見守る仁王像を阿形清信社長になぞらえ、会社である船に同乗し世の中の荒波を進む様子を表現している。

ソルテック工業

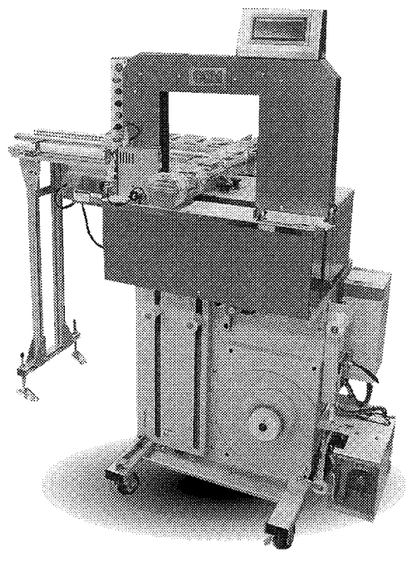
ソルテック工業は薄物シート加工のための省力機械メーカー。開発・設計・電気制御・組み立てまで一貫して自社で製造している。

今回は、高精度・コンパクト・簡単操作で好評のシートカッターや2軸スリッター、シールラベル印刷後の後加工に特化したアブソルロータリーダイカッター「SR DimW－350」、検査対象を自動的に読み取ってレベル認識やマスター作成を実行し高性能自動補正を行う画像検査装置「SI－400X」など多数の実機実演を行う。ブースには技術スタッフが常時待機し、技術相談に対応する。

設立30周年小型帯束機を世界で50000台の販売実績

食品容器 自動帯束機 COM® WAS-AUTO
自動ライン対応型　COMはCommunicationです

コンベアー上に製品を置くだけで帯束し、搬出されます。全自動タイプの帯束機です。



WAS-250-50-AUTO-PUSH型

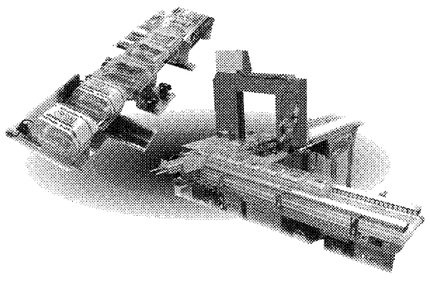
■機械性能

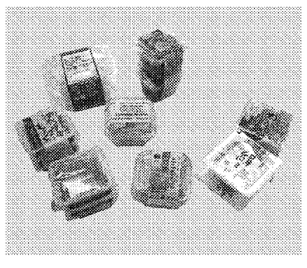
帯束できる寸法	最大　(幅200mm、高さ200mm) 最小　(幅50mm、高さ50mm) ※仕様打ち合わせが必要です。
帯束能力(分)	18回(最大)

■機械仕様

全　幅	614mm
全　高	1290mm(テーブル高さ930mm)
奥　行	415mm
電　源	100V 50/60Hz(定格消費電力500W)

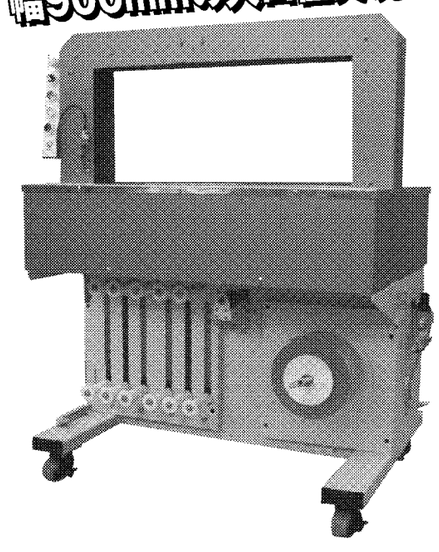
※サーマルプリンター、印刷テープ位置決め機能付きです。





段ボール用帯束機
WAS-900-100型

幅900mmの大口径実現



●大型段ボールシートを100mm幅の帯束用テープで結束!!
●環境にやさしい紙テープを使用、商品への食い込みも防止!!

■特徴
●帯束・帯束機分野として業界で初めての段ボールシート結束タイプ。
●帯束機として最大の900mm×300mmの大型アーチ。
●100mm幅の広幅紙テープを使用、段ボールシートへの"食い込み"を防止。
●環境に配慮した紙素材テープを使用。

■機械性能

帯束できる寸法	W900mm×H300mm
帯束能力(分)	12回

■機械仕様

全　幅	1,195mm
アーチサイズ	W900mm×H300mm
幅	1,166mm
奥　行	626mm
重　量	180kg
電　源	単相100V/50・60Hz

大洋精機株式会社 TAIYO SEIKI CO.,LTD
本　社 〒574-0062 大阪府大東市氷野4丁目3番7号 TEL(072)873-3739(代) FAX(072)875-4324
東京営業所 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-5-12 船山ビル401号室 TEL(03)5639-9033 FAX(03)5639-9060
E-mail : taiyo@com-machine.co.jp　http://www.com-machine.co.jp

東京パック出展
東6ホール 6-55